

行政視察報告書

議会運営委員会行政視察

平成30年10月9日(火)～10日(水)

視察先
及び
視察事項

・平成30年10月9日(火)
埼玉県所沢市議会

1 議会報告会について(実施状況、課題とその対策)

2 ワールドカフェ「みみ丸カフェ」について(実施状況、課題とその対策)

3 議会評価について(実施状況、課題とその対策)

4 専門的知見の活用について(実施状況、課題とその対策)

5 議会施設について(議場・委員会室・会派控室など諸室及び設備等の視察含)

・平成30年10月10日(水)
埼玉県新座市議会

1 新庁舎議会施設について(議会施設の視察含)

(1) 施設の計画、設計に当たっての市議会の関わり方(要望等)

(2) 施設整備の基本方針・設計方針

(3) 各施設(諸室)の概要(面積・設備)

所沢市議会

1、 議会報告会について

平成21年6月に「所沢市議会報告会実施要綱」を施行し平成22年5月～議会報告会を開催しているが、平成27、29年と改正をしている。やり方は、松本市と同じであるが、多くの市民が発言の機会が当てられるように運営している。また、準備上、広報活動として、行政回覧の他に、駅などで広告入りポケットティッシュを配布している。終了後は、報告書を提出し、市民から頂いた意見と回答をホームページに掲載している。このような活動の成果は、意見の反映や、意見の共有に大変役立つと考える。

2、 ワールドカフェ「みみ丸カフェ」について

議会の広聴機能強化の一環としての、議員と市民との自由な意見交換の場である。無作為抽選による参加者を募集し、早稲田大学との連携協定を活用し、ファシリテーターを教授が、テーブルホストを学生が務めるワールドカフェスタイルの意見交換会である。お茶を飲みながらの楽しい雰囲気の中での交流は、報告会とは違った意見や提案が出てきそうで、期待が持てそうである。

3、 議会評価について

市民の負託にこたえられる議会の実現及び議会運営の活性化を図るとともに、説明責任をはたすため、市議会が実施する事業及び議会改革について、基本条例に基づく議会評価を行っているものである。毎年度、議会運営委員会と広聴広報委員会の所管について事業評価表を公表している。事業の概要、進捗状況、達成度、方向性などの項目も設けている。

4、 専門的知見の活用について

議会が設置する常設型の附属機関として、地方自治法 100 条の 2 「専門的知見の活用」を最大限に活かすための議員提出議案による（政策研究審議会条例）に審議会委員を設置した。メンバーは、大学関係者や行政経験者から構成され、28 年度と 29 年度に、常任委員会や議会運営委員会、広聴広報委員会の案件を諮問した。その結果は、正副委員長連絡協議会で情報共有を図っている。

5、 議会施設について

所沢市は、65,511 km²に 340,386 人で、人口密度は 4,705 人ととてもコンパクトな行政区である。駅近くに立地し住民の利便性は良い。議会の施設においても十分な広さと機能が充実していた。

新座市議会

1、 新庁舎議会施設について

- (1) 施設の計画、設計にあたっての市議会の関わり方は、新庁舎建設検討特別委員会を設置し、議会フロアを中心に設計に向けた意見、要望を市におこなってきた。
- (2) 施設整備の基本的方針・設計方針は、議会を身近に感じ、開かれた議会になる為の議場などを考慮しているが、コンセプトは明記されていない。
- (3) 各施設の概要は、議場と傍聴席の高さは低くし、車椅子や親子傍聴室を設けている。また、議会フロアの W I - F I 整備、議員席への L A N 配線、電源整備、ユニバーサルデザイン、に配慮している。
常任委員会が 4 つ同時に開催できるよう、会議室は 4 つ以上とし、会場も可動間仕切りも用いている。議員控室も議員室として、執務も行えるようにし、会派の人数によりパテーションで区切れるようにしている。個別の相談業務用の、相談室も設けている。ただ、図書室や資料室が、無いのは残念であった。今後においては、議会のセキュリティー対策も必要になってくると感じた。

平成 30 年 11 月 1 日

松本市議会議長 上條 俊道 様

議会運営委員会委員 青木豊子

